

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：角・澤村・奈良井]

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

令和元年度 病害虫発生予察情報 特殊報第3号

令和元年 11月 15日

島根県病害虫防除所

本県施設ブドウにおいて、コウノアケハダニが確認されたので特殊報を発表します。

- 1 病害虫名 コウノアケハダニ
- 2 学名 *Eotetranychus asiaticus* Ehara
- 3 発生地域 県東部
- 4 発生作物 ブドウ
- 5 発生経過

令和元年8月上旬に県東部施設ブドウにて葉の退色症状が発生し、本所で調査したところ、葉裏に県内では未確認と考えられるハダニ類の寄生が確認された。発生樹においては、その後9月から10月にかけて一部葉の黄化、落葉が認められた。流通経済大学の後藤哲雄教授に同定を依頼したところ、コウノアケハダニであることが判明した。

6 被害・症状

本種による被害は成若幼虫の吸汁によるもので、他のハダニ類の被害と同様に加害された葉は退色し（図1, 2）、加害が進むと葉全体が黄化、落葉する（図3）。

7 形態および生態

成虫の体色は、淡黄緑色で側縁部に各3個または不規則な黒斑を持つ。雌成虫は体長0.36mm前後、雄成虫は0.22mm前後（図4, 5）。

本種は葉裏に寄生し、休眠性はなく、卵、成若幼虫で越冬する。他の植物では、これまで春季に発生のピークがあり、夏季はほとんど発生しないと報告されている。また、新葉が萎縮・褐変し、激しい場合には落葉するとの報告もある。

本種は日本では本州、九州、沖縄本島に分布している。

8 寄主植物

カンキツ、チャ、カキ、ツツジ、モッコク、エゴノキなどに寄生する。

9 防除上の注意

防除はハダニ類の登録薬剤を用いて行う。

10 参考文献

江原昭三・後藤哲雄（2009） 原色植物ダニ検索図鑑：134.



図1 ブドウ葉の黄化症状（葉表）



図2 ブドウ葉の黄化症状（葉裏）



図3 ブドウ葉の黄化症状（葉全体）



図4 コウノアケハダニ
成虫（上）若虫（下）



図5 コウノアケハダニ
雌成虫（拡大）